



第1回オールジャパンサーモンダービー IN 標津'88(伊茶仁沖)

広報

しべつ

萌える海と大地・さわやか交流郷

第1回オールジャパンサーモンダービー IN 標津'88が9月15日から18日までの4日間、標津前浜で実施されました。台風18号の影響もあり、釣船がまともに出港したのは2日間。

参加者総数264人に対し35匹の貧果。大阪、東京からの釣客の多い中、実行委員の面々は針のおしろに座る思いで対応していました。

実行委員の皆さん、協力された町民の皆さん、本当にご苦労さまでした。

MONDARBY IN 標津'88



国内初の試み「ライセンス(許可)制による秋サケの船釣り」が九月一日から標津・別海の制限海域でスタート。

その中で実施された第一回オールジャパンサーモンダービーIN標津'88が九月十四日の開会

式に始まり、十八日で幕を閉じました。

大会への参加申し込みは、三百六十二人いたが、台風十八号による影響で釣船が出港できず最終的には二百六十四人の参加となった。

競技開始は朝五時、まだ暗い

35匹の貧果に

実行委員はガツクリ

「釣れ過ぎるくらい釣れると聞いてきたのに全く釣れない。食いつきもしない」詐欺だ。新聞社に抗議文を出す。「魚のいない所で釣れさせた」としか思えない」

釣人は、不満を実行委員に次々と浴びせた。

初日(九月十五日)は百十人で二十七匹の釣果。二日目は台

風の影響で午前九時に中止。三日目は波が高く、船を出せない状態。最終日には、天候も回復し期待されていたが、海に濁りがでて八匹に終わった。

延べ二百六十四人の参加者で三十五匹という貧果に終わった。釣人は、目前に定置網で獲れたサケを満載した漁船を見ながら不満を募らせていた。

なぜ釣れない

なぜ釣れなかったのか、サケ定置網漁は連日豊漁続きであった。釣り船の回りには、時折サケのジャンプが見られた。サケはいることはいえるのだが、なかなか掛かってくれないのだ。

鍛治英介・道スボーツフィッシング協会会長は、閉会式の中で「砂場のサケは、えさに食いついたりしないで網にまっすぐ入る。来年からは釣り場を新しく設けるか、定置網とのかねあい

を考えてもらいたい」と、参加者の声を代弁していた。

今年は海水温が通常より三度も高いという。水温が高いとサケはなかなかエサに食いついてくれないらしい。

課題は山積

釣りのポイントは伊茶仁沖に限っていたが、果してそれで良

第1回オールジャパンサー

かったか。サケの生態については知らない事が多い。第二回、第三回と続けていくためには解決しなければならぬ問題点が山積されている。

テレビにサーモンダービーの様子が写し出され、ウトロでの釣りと比較されていた。ウトロでは、連日大漁で数百隻の船が定置網近くで釣り糸を垂れていた。

サーモンダービーは、釣果を求めるのではなく、競技だから。

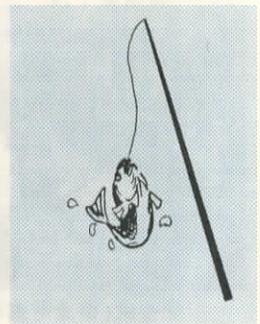
実行委員会

実行委員長 坂口 昌慶

実行委員会の不手際もあったが、皆さんの協力のもと、四日間無事大会が終了できたことを大変感謝しております。

釣りのルールづくりは、まだ不十分な面もあったが、初期の目的（サケ釣りルール、マナーの啓発）は達成できたと考えています。

しかしながら、今年の海水温度が平年より三度も高く、釣果が悪かったのは残念です。釣



らと言っても、遠く和歌山、大阪、東京から何十万も経費をかけて来ている釣客には申しわけない。関係者との協議を早い機会に設け、今後の対策を考えなければならぬだろう。



場の選定、サケの生態など、今後研究しなければならぬことがたくさんあります。

今回、ライセンス制に乗って実施しましたが、ライセンス制を良くするも悪くするも釣人の自覚にかかわってきます。

標準の資源を永續するため、サケのみならず、マスについても漁業者はもとより、釣人も資源の保護を考えて釣りを行って欲しいです。

大会長

標津町長 小田桐四郎

まちづくりは町民の多くが関心を持つことが大切で、昨今の若い人たちの自主的発想、行動は非常にうれしい。

サーモンダービーは、漁業・商工業など多くの若者の発想の中から生まれたもの。非常に感謝しております。

今大会で、遊魚者と漁業者との調整が良かったことは大きな

実行委員会
事務局長 藤本 靖

サーモンダービーに向けて動き始めたのが六月。それ以前からいろいろな取り組みがありました。

この大会が成功であったか不成功であったか複雑な気持ちです。

町外の釣客に好印象を持ってもらうのに大変苦労しました。最初の大会でもあり、落度もありました。それにしても天候と釣果が良ければ……。非常に残



な収穫です。業種間を超えて多くの人が協力しあえたことにダービーの成果があります。

釣果がふるわなかったことが今後の課題として残っています。が、遊魚者と漁船漁業者との話し合いの中で、より良い方向を探ることが必要と考えています。

多くの大会関係者のみなさん大変ご苦労さまでした。



念です。

しかし、遊魚者と漁業者との共存を考えるうえで良いきっかけになったと思います。

来年は、さまざまな課題を解決しながら、もつと町民に理解された形で進めていきたい。関係者の皆様には本当にお世話になりました。心からお礼申し上げます。

第一回オールジャパンサーモンダービー 「N標準」——頑張った実行委員——

とにかく初めて大会とあって大会の準備は遅々として進んでいかなかった。協力メンバーも少なく、果して大会がスムーズに運営できるか危ぶまれていた。釣客の送迎はどうするか、会場はどう設置するか、開会式はどんな内容で、昼食には何を出す、誰が対応する。人は果していいのか。連日、連夜遅くまで話し合いが持たれ、大会に突入していった。

大会参加申し込みをしている人たちは標津の旅館に入っているかどうか、受付を兼ねて毎夜

夜明けと同時に競技開始

町内の民宿、旅館、ホテルを全軒回る。「こんばんは、サーモンダービー実行委員会の者ですがこちらに大会参加者が宿泊しておりますか」参加者がいたらその場で受付を済ませる。

夕方、女満別空港に降りる客がいて、足がないため迎えに行かなければならない。

翌日の参加者全てを確認すると標津漁港南埠頭に設置しているダービー本部（プレハブ）で明朝の乗船を割り振る。天候の思わしくない日は、参加者の電話応対。直接大会本部に来る人もある。

本部に詰めている実行委員が眠るのは夜の十一時、十二時。朝は三時頃起きなければならぬ。

朝の受付、駐車場整理、エサの配付と実行委員はピリピリしている。

朝五時、空が少しず

つ白んできて足元が見えるようになってきた。ドラの合図で釣船は次々沖に向かう。時折定置漁船も港を出ていく。実行委員に安どの表情が。

釣れたぞ——

各釣船には無線機が積まれているので釣果が報告されることになっている。出航してから十分、二十分……まだ釣果報告が入ってこない。



朝三時半には受付

「釣れたぞ」第一報が来たのが五時半ごろ。実行委員は飛び上がって喜んだ。「よし、今日は釣れるぞ」と誰もが思った。次々と釣果報告が入る。速い時間に十三匹が釣れた。その後連絡が途絶えた。

各実行委員は昼食の準備をしながら朗報を待っていたが、サケの当たりがパツパツと止まった。十時過ぎに少しづつ釣れ始め、十二時に竿を上げた。

初日の釣果は二十七匹。百人に対し二十七匹は少な過ぎる。全く釣れていない船もあった。

十二時半から計量、

計測が始まった。「全く釣れないじゃないか」と文句を実行委員に浴びせてライセンスカードを返す参加者が何人もいた。標津料飲店組合が用意してくれたチャンチャン焼、マス鍋を食べながら表彰式を行う。

「本日のデイリーチャンピオンは小田範之さんです」坂口実行委員長から賞状と楯が渡された。

初日夕方から風が出はじめ波がでてきた。釣船についているライセンス許可船の旗が強くなびいている。

二日目。少々波があったが船を出すことにした。海が濁っていた。雨も降ってきた。全く釣れない。当たりもこない。九時に中止の指令を出した。

会場にテントを張り、炭火を



開会式(標津町農村センターで)



ドラの合図で出港



おこし、コーヒー、お茶、マスコ鍋を用意して参加者を待っていた。

詐欺だ

「この大会はなんだ。詐欺でないか。新聞社に訴えてやる。」実行委員に罵声が飛ぶ。針のむしろに座っているようだった。黙って話しを聞いているしかなかった。事務局判断で、サケ一本と二千元（昼食代として）と参加賞としてのテレホンカードを参加者全員に渡した。のしりの声も少し和らいだようだった。東京、大阪から何十万円もかけて来ているのだ。怒るのも無い。

疲労困憊で頭がボーっと

三日目。台風十八号の影響をまともに受け、中止。実行委員の疲労も出てきている。毎日三時間の睡眠で目が窪み、焦点が合っていないようだ。風呂には入っていないので髪はバサバサだ。顔も洗っていない人が多い。四日目。台風が去った。べた風だ。実行委員の願ひむなく釣果は八匹に終わった。

昼食、表彰式会場が町営スケートリンクで行われ、道スポーツフィッシング協会長鍛冶英介氏が講評の中で「実行委員の手違いで皆さんに迷惑をかけた。釣果がふるわなかったのは残念だ。来年からは釣り場を新しく設けるか、定置網とのかねあいを考えてもらいたい。この大会を年々盛況にするため皆さんの支援



閉会式であいさつする坂口委員長



ランチパーティー

をお願いしたい」とあいさつ。鍛冶会長は、実行委員の労をねぎらって一人一人に声をかけた。「大変だったね。ご苦労さん」の言葉に目頭を熱くしていた。期間中、釣客に大会の印象を聞いて回ったらこんな返事が返

ってきた。「全然釣れなくて怒りたかったんだが、実行委員の献身的サービスを見れば文句も言えないよ。」



服部名人(右)も参加

初代グランドチャンピオンには

釧路の小田範之さん(52)

●グランドチャンピオン

Name 小田 範之 9/15-18

¥ 300,000 ※

1988年9月18日

第1回オールジャパンサロモンダービー in 釧路 '88
実行委員長 坂口 昌隆



賞金30万円を手にした小田さん

第一回サーモンダービーイン標津'88のグランドチャンピオンに輝いたのは、釧路市で釣具店を営む小田範之さん。優勝賞金三十万円と副賞のカナダ・サーモンフィッシング招待を確得しました。

小田さんが釣り上げたサケは初日に釣ったもので、体重四・六二*、身長七八*。表彰式では、主催者が用意した畳一畳分の小切手に「小田範之」とサインをし笑顔を見せていました。

標津町30周年記念式典

功績をたたえて

町制施行三十周年記念式典が九月十日午前十時から標津町農村環境改善センターで行われました。

小田桐町長が「本町の歴史は幾多の先人の努力の積み重ねであり、今後私たちは二十一世紀に向け英智を結集し町づくり以最善の努力をしなければならぬ」と式辞を述べた後、記念功労者九十九人と五団体に感謝状と記念品を贈るとともに、標津町表彰条例に基づく昭和六十三年度の功労者、優良酪農家、優良勤労者、町税永年納期内完納者の表彰も合わせて行いました。また、姉妹町大畑町の畑中町長が式典にかけつけ祝辞を述べていただきました。

標津町表彰条例に基づく表彰者は次のとおりです。

町税納期内完納者表彰

●三十年間納期内完納者

木村輝男さん・寺崎鶴雄さん
桜井晃治さん・下山登さん（川北）
菅沼正一さん・須田数栄さん（古多糠）

優良勤労者



茶志骨
岩鉄 幸雄さん
(六三)



茶志骨
山崎 春男さん
(五四)

功 労 者



茶志骨
林 秀雄さん
(七二)

産業功労者

産業功労者



川北
遠藤ヨシエさん
(六〇)



古多糠
久保田秀男さん
(五二)



川北
安達 浅雄さん
(七三)

優良酪農家



川北
中山 陸さん
(五一)



川北
笹木 龍栄さん
(三六)



1個でも集荷にお伺いします。

郵便局では、お客様にゆうパック(ゆうびん小包)をより便利にご利用していただくため、電話1本でお客様のお宅に受け取りにお伺いします。

お気軽に最寄りの郵便局にお電話下さい。(生もの、こわれものについては、必ず局員にその旨お申し出下さい)

JR標津線に政治的判断示されず

池北線・名寄線(一部)は 膨大な住民負担



標津線が無くなる

バス転換は必至の状況

昭和十二年十月の全線開通以来五十一年間、標津町はもとより根室管内の発展の礎として走り続けてきたJR標津線は、国道の政治的判断により、その歴史

史を閉ざされようとしています。昭和五十七年十一月、当時の国鉄は大幅な赤字から脱却するための理由として、北海道を中心とした利用者の少ない線区を特

定地方交通線として区別し、廃止を運輸省に申請しました。

以来、六年余りの長い存続運動の闘いを続けるに至ったわけですが、昭和五十九年六月には営業距離が百キロを超える標津・池北・名寄・天北のいわゆる長大四線に対し冬期間の厳しい気象条件を考慮して再調査が必要との判断から、一時その廃止が保留扱いとなった。

その時、存続に明るい見通しが見えたかに思われましたが、国は形ばかりの調査の後、既定方針を変えることなく廃止を承認しました。

この国の切捨て政策に対して私たちは深い失望と怒りさえ感じましたが、存続へいちろの望みを捨てることなく運動を展開してまいりました。

しかし、国はこれに対し二年間の期限付運行(昭和六十四年三月廃止)の法律により、否応なしに廃止を強要しました。

これにより、JR運行の道は閉ざされ、住民の負担による第

三セクターでの運行かバス転換かに選択を余儀なくされ、第三セクターについては、その厳しい運営収支から国・道に対し財政援助を求めた政治的判断を要望していたところでした。

結果は、新聞報道でご承知のとおり、標津線はバス転換止むなしの判断を受けました。

政治的判断により存続とされた池北線・名寄線と膨大な住民負担を必要とし、何よりも専門家であるJRが見離した鉄道を自治体が安全にスムーズに運営することができると、大いに疑問が残る結果となりました。今までの存続運動の経過によ

り、国・道の判断には従わざる得ない状況です。標津線のバス転換は必至の状況と思われませんが、最終結論するにあたっては住民の声を無視することなく最善の方策を取っていただきたいものです。

マイカーの普及により、その社会的責任は若干薄れたとはいえ、高校生・老人を中心とした交通弱者には絶対必要不可欠な足であり、何よりも五十年も地域の足として走り続けてきた鉄道の代替としての選択なので

マンション入居者募集

(10月完成)

ハウスシーサイド(標津町曙町)

1LDK(居間11.5畳、洋室6畳)

- 水洗トイレ
- バス
- ガス台
- 暖房(FFストーブ)
- 電話線
- テレビアンテナ

完備



■お問い合わせ/標津町緑町
☎高桑商店 ☎2-3344

まのちの話題

鮭料理の伝統をむらおこしに

村上市から吉川さんを招く



料理講習には二十人が参加

標準町は日本一の鮭(さけ)の生産基地—町内には海の幸、山の幸を含めて豊富な地場の産物があります。ここは一つ鮭に焦点をすぼって新しい料理やみやげ品を開発するなど魅力あるむらおこしに結びつけて行くことができないものか。古くて

新しい課題に果敢に取り組

んでいるのが「標準町商工会むらおこし実行委員会(委員長 後藤一郎さん)」

同委員会では事業の一環

としてこの九月十九、二十

日の両日鮭料理の腕前と鮭

文化に著名な吉川哲雄氏を

新潟県から招き鮭料理教室

と講演会を開催いたしました。

吉川哲雄氏(きつかわ・てつせい) 新潟県村上市

出身 五十五才 大学卒業

後村上市において味匠喜つ

川を経営現在に至る。

以下、本町で開催されました「料理教室」と「講演会」から主だった内容をご紹介します。

●焼漬—焼いた鮭をたれに漬け

ました。

●鮭の焼き方—皮の面から先に

に焼きますが、皮を乾かす程

度に、それから身を焼きます。

こうすると後で食べるときに

味がなくなりません。

●たれ—酒二〇〇cc、みりん

三五〇cc、醤油四五〇ccに水

を加えたもの。

このほか鮭の「つまれ」はらす

のあんかけ、イクラの醤油漬、

塩漬のつくり方が手ほどきされました。

一三〇年前から。村上藩が

既にその頃から三面(みおも

て)川において増養殖事業を

始めていた。

●鮭は、ビタミンEを多く含

んでいるなど栄養価値に秀れ

鮭を食べている人はハツラツ

としている。

●糸魚川(新潟県)から静岡県

を線で結んだ南の方はブリで

年を越し、東の方の人たちは

鮭で年を越す。村上市では、

鮭をイヨボヤと呼び、今でも

晩秋から冬にかけての大事な

魚で、残すところなく大切に

使う。

●村上の鮭料理の歴史は二百

年。しかし、終戦の頃は獲り

村上のサケを語る吉川さん

料理教室での味は、味は良

いがまずい(—化学調味料が

旨さをつくって気持ちは

欠けている)。おふくろの味は

素材は悪いが美味しい(—想

念が入っているからでは—)

●村上の鮭料理を一言で言

えば、「村上の鮭の歴史一千年

をベースに、おふくろの感性



標津川柳社

第25回東北北海道川柳大会を開催



九月十八日午前十時から標津町農村環境改善センターにおいて標津川柳社(政野茂主幹)主催の第二十五回東北北海道川柳大会が行われ、道東を中心に神奈川県、札幌、余市、旭川から百十人が参加しました。

当日は、曲線立歩氏の講演のほか、投句、持参句、特別課題の成績発表が行われました。成績は次のとおりです。

- ▼投句の部「自由吟」
- 一位 渡辺裕子さん(清里)
「冬の景続く だいこんに鬆が
入る」
- ▼持参句の部 課題「土」・「霧」
- 一位 高橋 蘭さん(札幌)
「霧は多情でおんなを難破船にする」
- ▼総合順位(投句と持参句総合)
- 一位 渡辺裕子さん(清里)
二位 伊藤ひかりさん(標津)
三位 明星敦子さん(生田原)
- ▼特別課題 課題「北方領土」
- 一位 野上幸愁さん(紋別)
「叫ばねば父の視野から消える島」
- 全道各地から参加

畑中大畑町長ら4人が来町

9月10日の標津町町制施行30周年記念式典に大畑町から畑中町長、川畑議長、篠塚町議会議員、高田商工観光係長の4人が出席していただきました。



番匠で懇談する大畑町長(左から二番目)

敬老会に340人 入院患者を見舞う小田桐町長

9月14日に敬老会が標津町農村環境改善センターで行われ、出席した老人340人は、民生委員、婦人部の踊りや幼児園児のお遊戯に終日楽しんでいました。

また、小田桐町長は「早く元気になってください」と標津病院に入院している老人を見舞いました。



「早く元気になって」と小田桐町長

第十六回オホーツクマラソン大会

新たに健康マラソン種目

九月十一日に第十六回オホーツクマラソン大会が行われ、澄んだ秋空の中、釧路、北見など道東各地から二一七人が参加しました。

今大会に、新たに取り入れたのが「健康マラソン(五・)」の種目。タイムに関係なく自由に走ることのできるこの種目に、小学生十六人が出場しました。各種目の優勝者は次のとおりです。

▼小学生男子(五・)
別海大成小 砂越 健一
小学生女子(五・)
標茶小 沓沢 恵子

中学生男子(五・)

片無去中 古賀八州雄

中学生女子(五・)

標茶中 山口亜希子

一般男子(二〇・)

羅臼町 桜井 憲二

一般女子(五・)

釧路市 北沢麻依子

成年男子(二〇・)

清里町 島沢 栄一

壮年男子(五・)

北見市 佐渡谷正裕

老年男子(五・)

留辺しべ町 石塚 吉男
(敬称略)



秋晴れのなかスタート

標津町で根室管内スポーツ交歓大会・剣道は優勝

9月4日に第28回根室管内スポーツ交歓大会が標津を会場に開かれ、この秋一番の晴天の中、各種目に熱戦が展開されました。

結果、7月17日に別海町で行われた陸上競技と合わせると標津町の総合順位は3位となりました。

今大会の結果は次のとおりです。

- ▶野球3位・卓球男子3位・卓球女子3位・バレーボール男子4位・バレーボール女子3位・庭球3位・バドミントン2位・バスケットボール5位・剣道1位・柔道3位・相撲2位・ゲートボール3位

▶総合順位

根室1位・中標津2位・標津3位・別海4位・羅臼5位



ガンバレ、ガンバレ、しべつ

第一回やぐらんぼまつり

子どもたちの豊かな成長を願って

九月二十五日午前九時から標津町農村環境改善センターにおいて第一回さくらんぼまつりが行われ、お母さんや子どもたち二百三十人が集まりました。

この催しは、さくらんぼの会(会員十人、宇野美奈子、荒木百合子代表)が子供たちの豊かな成長を願って開催したもので、会場では、バザー、園児の作品展絵本の紹介・販売、紙しばい、お絵かきコーナー、保育記録映画などが行われました。

なお、さくらんぼの会では会員を募集しておりますので、標津双葉保育園まで御連絡下さい。



秋味まつりに過去最高の人出 6,000人が会場に

九月十八日に町営スケートリンクを会場に行われた第二十四回しべつ秋味まつり。今年は六千人もの人出でにぎわいました。海ザケ、川ザケ、塩ザケも完売。サーモンダービー、サケのつかみどりに歓声があがっていました。



ソレノガンバレおとうさん

町制30周年を記念に 道東土建興業が労力奉仕



環境整備を行なう道東土建興業

道東土建興業(遠藤進治代表)では、町制施行30周年記念式典真近の9月8日に標津町農村環境改善センター周辺の環境整備を行いました。

東京標津会訪郷団が来町

9月9日から13日の日程で東京標津会訪郷団の一行37人(うち会員8人)が来町し、ポー川史跡自然公園、大規模草地、薫別川などを見学したほか12日の夜には歓迎レセプションが行われ、ふるさと標津の話題に花が咲きました。



歓迎レセプション

標津高校で北海道市民大学 「高等学校開放講座」開設中

八月二十四日から標津高校において北海道市民大学「高等学校開放講座」が開設され、PTAの会員四十人が学んでいます。この講座は、十月十九日まで五回行われ、高校生の心理と問題についての講義を奥田校長、深野教頭、稗貫教諭が担当しています。

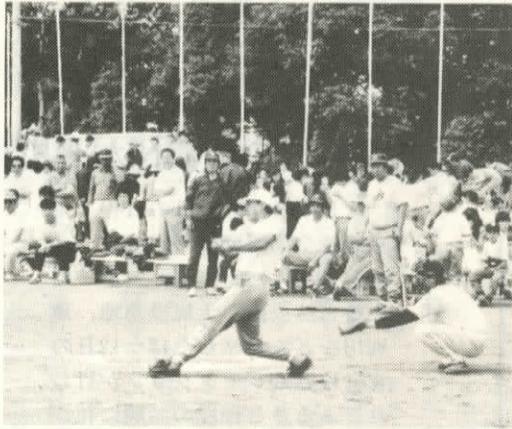
なお、教育相談も行いますので高校までご連絡下さい。



熱心な受講生

第5回 チャリティーソフトボール大会 ガンバレ24

募金総額 714,920円



お父さんガンバレ

ミルクパワーズが辛勝

八月二十七日午後六時から上田組球場で始まった第五回チャリティーソフトボール大会ガンバレ24。サーモンパワーズ二六九人、ミルクパワーズ二七七人の三十八チームが熱戦を展開しました。

一七〇回を戦った結果、二三二点対二三六点の四点差でミルクパワーズが辛勝。これで対戦成績をミルクパワーズの三勝二敗としました。

なお、チャリティー募金の総額は七一四、九二〇円となり、早速「24時間テレビ愛は地球を救う」募金事務局へ送金しま

した。

当町には、募金事務局から昭和五十四年と六十二年に入浴車が贈られております。

▼募金内訳

- 一般募金 四八一、二四三円
- 料飲店組合 三〇、〇〇〇円
- チーム募金 二二、八八七円
- ヤンフェス実行委員会 二五、九六〇円
- サケ・マスつかみどり 一五四、八三〇円

日本詩吟学院岳風会根室支部 第8回(道東第1回)吟道大会

156人が自慢の喉を披露

8月28日に日本詩吟学院岳風会奥根室支部第8回(道東第1回)吟道大会が標津町農村環境改善センターで行われ、道東各地から集まった156人の吟士が自慢の喉を披露しました。

大会の中では合吟コンクールも行われ、釧路支部が優勝、北見支部が準優勝となりました。



大盛況の吟道大会



狙いをさだめて

第7回標津町ゲートボール大会

川北Aが優勝

第七回標津町ゲートボール大会が九月六日午前九時三十分から鳩ヶ丘グラウンドで行われ、十三チームが日頃の腕を競いました。

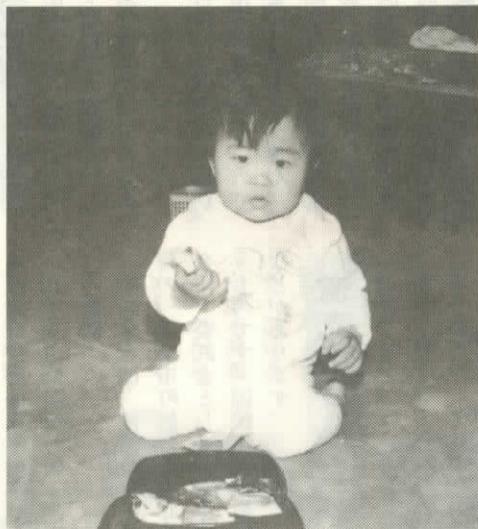
優勝は、井沢義次監督率いる川北Aチーム。二位以下は次のとおりです。

なお、四位までは、中標津町で開かれる管内大会に出場することになっています。

- ▼準優勝 薫別チーム
- 三位 愛好会Bチーム
- 四位 北標津Cチーム

西(美子)さんちののぞみちゃん(62.10.20生)

北標津 ③



「こんにちは」のぞみちゃんの家を訪ねるとのぞみちゃんは、おじいちゃんの背中に隠れてしまいました。のぞみちゃんは照れ屋さんなのかな。

のぞみちゃんは、おじいちゃんが好き。お母さんとおじいちゃんの間を行ったり来たりの甘えん坊さん、でも前歯はしっかり上下生えそろってはお菓子をバリバリとおいしそうに食べます。特におせんべいが大好きだそうです。

昨年に続き、今年で二度目の「東京こどもを育てる会」の子供たちがやってきました。いろいろな問題のある中で、学校、PTA、町内会ぐるみの協力により、昨年は実現できなかった各家庭による宿泊も今年は十一軒の家庭の温かいもてなしを受けました。

子供たちはもちろん、受け入れてくれた家族も楽しく賑やかな一晩を過ごしたようでした。



「二度目の世話をして」

葛西あつ子さん

(忠類・主婦)



ま
ち
の
声
・
声
・
声



③

都会の子供との接触は、地元の子供たちにとっても、学ぶことがあったり、自信を持ったりで、とても良い刺激になりました。

同じ年代の子供を持つ親としては、都会の子供の勉強に対する意気込み、将来の設計が小学生からハッキリしているのは驚きました。

しかし、忠類の子供たちと学校で飼育している動物の飼育や除草作業ぶりを見てみると、やはり都会の子どもだなあとと思われることがあります。

人間が生きるうえで最も大切な、身体を使つての勤労ということを知ってほしいと思いましたが。

この行事が毎年続けることに反対の声もありますが、「楽しかった。また来年も忠類へ来たい」と言つて帰つた子供たちのためにも、忠類の子供たちとの交流ということを考えて、協力しあつて続けていかなければと思つていきます。

（次のあなたは、葛西さんが選んだ忠類の岩佐徳子さんです。）

国庫支出金

国庫支出金とは、地方公共団体の支出する特定の経費に対して国が負担交付する一切の支出金です。

地方交付税については、特別に用途が指定されていないので国庫支出金には含まれません。

国庫支出金には、国庫負担金、国庫補助金、委託金があります。

国庫負担金とは、仕事の性質として当然国がその一部あるいは全部を負担する経費で、保険基盤安定国庫負担金（低所得者に対する国保税軽減分）、保育園費、児童手当、老人健康診査などの国庫負担金が総額二、二〇〇万円計上されています。

国庫補助金とは、国がその施策を行う必要があると認められた場合に地方公共団体に補助されるものです。

今年度の補助金総額は一億三、四八八万円。主な補助金の内容を上げると次のとおりです。

- 標津川北線道路改良事業
- 標津南三丁目通り改良事業（標津病院前道路整備）
- 緊急地方道路整備事業
- 公営住宅建設事業

- へき地教育住宅建設事業
- 標津遺跡群保存修理事業

（ポー川公園内の橋・遊歩道の設置）

委託金とは、純然たる国の事務の一部を市町村に委任した場合に、委託金として経費を支払うものです。国民年金事務経費などがあります。

道支出金

標津の台所

5 歳入—どんな事業に国庫支出金が—

道の支出金には、国庫支出金の場合のように

(1) 当然事務の性質上法令によって道の負担が義務付けられているもの（道が国庫支出金を受け入れた上に道負担を乗せて出す負担金もあります。）で、道負担金として民生委員活動費、保育園費、児童手当、老人医療費、がん予防対策などに総額一、〇二

六万円が計上されています。

(2) 道が奨励する上での必要性から支出される任意的なものとして道補助金があります。

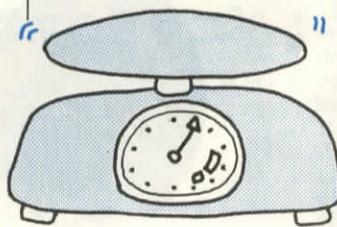
老人家庭奉仕員の設置、重度心身障害者医療給付事業、団体営農道整備事業、森林総合整備事業、水産資源増大対策事業など四〇事業に及ぶ広い施策にわたって補助金が交付されておりその総額は二億一六六万円にの

されており。

財産収入

財産収入は、町が所有している財産から生じた収益で、公法上の収入ではありませんが町の一般財源となり用途は自由なもので、財産を運用することによって得る収入と売払いによって得る収入の二種があります。

(1) 財産運用収入—町有の土地、



ほっております。

(3) 国の委託金と同様に、本来道が行うべき事務であるが市町村に委託した方がより能率的、経済的である場合にその経費の全額を道委託金として市町村に支出するもので、道民税徴収、道議会議員や海区調整委員の選挙費、各種統計調査などがこれに該当し総額四、六二六万円が計上

建物の貸付料あるいは町の預貯金である財政調整基金や体育文化振興基金（一般会計で七種）などに対する利子がこれに該当し今年度は三、七八四万円を計上しております。

なお、公営住宅の入居者の家賃などは「使用料及び手数料」の科目に別途計上されています。

表 I 歳入

		(単位:千円)	
款	項	金	額
国庫支出金	1. 国庫負担金	22,324	161,736
	2. 国庫補助金	134,888	
	3. 国委委託金	4,524	
道支出金	1. 道負担金	10,267	258,205
	2. 道補助金	201,669	
	3. 道委委託金	46,269	
財産収入	1. 財産運用収入	50,898	88,746
	2. 財産売払収入	37,840	
		13,058	

建物の処分、立木の売払い、町有地から得られる生産物（砂利など）の売払いなどの収入で総額一、三〇五万円を計上しております。

町有財産は、文字どおり町民共有の財産で、その処分にあたって一定程度を越える金額のものにあたっては議会の議決が必要とされるなど慎重性の確保がことのほか要請されております。

国民年金保険料の納入は 安全・便利・確実な 口座振替で

国民年金保険料の納入には「口座振替」を利用しませんか。

郵便局・根室信金では保険料の「口座振替」を行なっています。印鑑と納付書をお持ちになって手続きをすると、自動的に保険料が納付されますので、納期のたびに出かける手数がはぶけ「ついうっかり」の納め忘れが解消されます。

ご自分の年金権、または家族の生活を守るためにも、保険料の納入は「口座振替」にしましょう。詳しいことは、国民年金係でおたずねください。

里親制度に ご協力を

子どもの幸せは、両親の愛にはぐくまれることから始まります。しかし、近年、交通事故や離婚、親の病気などのため、家庭で養育ができず、恵まれない環境にいる子どもが少なくありません。

このような子どもを自宅で温かい家庭環境の中で、生みの親に代わって育ててくれる方を「里親」とよび、このような制度を「里親制度」といいます。

現在、釧路・根室両管内あわせて、里親として登録されている方は24人おり、17人の児童が養育されています。

また、最近では、両親と子どもだけの核家族が増えていることから親が短期間入院した場合に、一時的に子どもを預かり養育する「短期里親」の制度があります。

なお、児童を養育される里親には、委託支度品の支給や手当、児童の生活費が支給されます。

里親登録をご希望される方は、児童相談所、福祉事務所、または役場福祉課にお申し込みください。

マイホームと税

住宅ローンなどを利用してマイホームを取得などした場合、最高20万円が5年間にわたり所得税額から控除されます。

マイホームを取得などしたときには、登録免許税や不動産取得税がかかります。

所得税の軽減

住宅ローンなどを利用して自分で住むための住宅を新築したり、買ったりしたときは、入居した年から5年間、住宅取得など特別控除として各年最高20万円を所得税額から控除されます。

なお、昭和63年度の税制改正により、増改築などに要した借入金で一定のものが適用対象とされたほか、床面積基準の上限の廃止、所得要件の3000万円への引き上げなど、適用要件が緩和されました。

これらの改正は、昭和63年1月1日以降居住の方から適用になります。

控除を受けるには

この控除を受けるためには確定申告が必要です。ただし、サラリーマンの方は1年目に確定申告をすると、2年目以降は年末調整によって控除が受けられます。



詳しくは、もよりの税務署・税務相談室へ。

おしらせ

町税は納期内に

今月は、町・道民税(2期)と国民健康保険税(3期)の納期です。

10月31日までに役場出納室川北公民館・各地区納税組合長に納入願います。

10月1日～10月31日 国民年金制度推進月間

人生80年時代を迎えて年金制度に対する期待と関心は、ますます高まっています。こうした中で広く道民の皆さんに制度の正しい理解をしていただくため、例年10月を「国民年金制度推進月間」と定め全道各地で運動を展開します。

役場では、皆さんが気軽に相談できるよう年金相談コーナーを設けますので自分の年金についての疑問・新しい年金制度のことなど、この機会にぜひ利用して理解を深めて下さい。

また、10月は未納保険料整理月間です。もし納め忘れの保険料がありましたら納めるようお願いします。

国民年金保険料は月額7,700円です。

第8次漁業センサス実施のお知らせ

農林水産省では、来る11月1日現在で第8次漁業センサスを実施します。

この調査は、「漁業に関する国勢調査」ともいべきもので、我が国の漁業の実態を明らかにし、今後の水産行政に役立てる重要な調査です。

このため、調査員が漁業関係者のお宅を訪ねて、いろいろお伺いしますが、調査した内容は法律によって守られており、外に漏れたり、税金対策などに使われることは一切ございません。

漁業関係者皆様方の深いご理解と格別のご協力をお願いします。

住宅統計調査実施のお知らせ

昭和63年10月1日現在で全国的規模で住宅統計調査が行われます。

この調査によって、我が国の住宅の実情が地域的に明らかにされ、その結果は、国や都道府県などの企画・立案する住宅建設計画をはじめ、都市計画、地域開発、環境整備などの基礎資料として利用されます。

このため、調査員がお宅を訪ねて、いろいろお伺いしますが、調査した内容は法律によって守られており、外に漏れたり、税金対策などに使われることは一切ございません。

皆様方の深いご理解と格別のご協力をお願いします。

死後の腎臓提供についてのお願い

昭和61年に「腎移植推進月間」が10月と定められて今年が3年目に当たります。最近では、学校や職場での定期的な尿検査によって腎臓病が早期に発見されるようになってきました。それでも病気の進行をくい止めることはなかなか困難なようで、血液透析を必要とする患者さんの数は年々増加の一途をたどっています。

腎移植には、生体腎移植と死体腎移植とがあります。わが国では前者の血縁者によるものが一般的といわれていますが、全国でおよそ2万人に及ぶ腎移植希望者に対し生体腎移植の数は毎年400ないし500例にすぎません。また、将来生体腎移植が大幅に増えるとは考えられません。腎移植が腎不全に対する根治的医療として多くの腎不全患者さんの役に立つためには死体腎移植の普及に努める必要があります。

日本での死体腎移植は、昭和42年から行われており、昭和56年頃より毎年全国で50ないし90名の方々が御本人の生前の意志あるいは御遺族の貴い人間愛にもとづいて死後の腎臓提供に応じてこられました。そうして昨年のおしまいに1,297回に及ぶ死体腎移植がわが国で実施されてきました。また、その成績も年々生体腎移植に近づきつつあります。

財団法人北海道腎臓バンクは腎臓病に悩む方々に、明日への希望をもたらすため死後の腎臓提供をお願いしております。

温かい人間愛によりまして、ご協力下さいますようお願いいたします。

くわしくは、標津町役場保健課内線112・141までご連絡下さい。

根創ネットワークIIトークINしべつ

10月22日・23日に開催

“今住んでいる自分達のまちについて、考えてみませんか”

今、全国各地でまちおこし、地域づくりが盛んに行なわれています。発想と行動力でユニークな活動を繰り広げている根室・釧路の人達が集まり活動状況や問題などを語り合い交流をし、多くの人たちと仲間づくりをするものです。

町民皆様のご参加をお待ちしております。

- ▶とき 10月22日(土)・23日(日) (2日間)
- ▶会場 標津町農村環境改善センター、標津町中央公民館
- ▶テーマ 育てよう！根創ネットワークII
『であい、ふれあい、かたりあい』
- ▶日程 22日○開会式 18:30～(改善センター)
○実践報告 19:00～(改善センター)
○十五夜談話 20:00～(中央公民館)
23日○全体討論 9:15～(改善センター)
○講演(鈴木治彦 元TBSアナウンサー)
11:00～(改善センター)
○開会式 12:30～(改善センター)
- ▶参加対象 まちおこし、地域づくりなどの活動に興味のある方
- ▶参加料 1人当り 5,000円(町外)
2,000円(町内)
- ▶主催 『トークINしべつ』実行委員会
- ▶主管 クリエイティブ『今人』
- ▶申し込み 標津町教育委員会社会教育課
問合わせ先 (標津町農村環境改善センター内) 荒木まで
TEL2-2074

全道秋の火災予防運動

10月15日から10月31日まで

「その火、その時、すぐ始末！」を統一標語に17日間全道一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

これからは、暖房器具の使用時期となります。

器具の取扱いには十分注意し、使用時期には点検を行いましょう。

火災による犠牲者は依然として身体的弱者が多くなっていますので、お年寄り、病人、幼児を残しての外出は絶対にやめましよう。

万一火災になった場合に出入口廊下などは安全に避難できるように、日頃から整理・整頓をしておきましよう。

火災はあなたのちょっとした油断・不注意からおこります。

あなたの注意で火災のない明るい街をつくりましよう。

第2回 防火フェスティバル を開催

標津消防署では、全道秋の火災予防運動の一環として、地域住民の防火意識の向上と災害時における救急応急処置及び初期消火活動の円滑な遂行を目的として開催します。

多数の町民の参加をお願いします。

日時 昭和63年10月22日(土)

午後1時より

※雨天の場合は中止です。

場所 標津消防署前

内容 ○防火漫画映画コーナー

○消火実験

○応急処置体験

○防火図画展示コーナー

○車両資器材展示及び試乗コーナー

○消防用品及び防災用品展示販売コーナー

○サービスコーナー

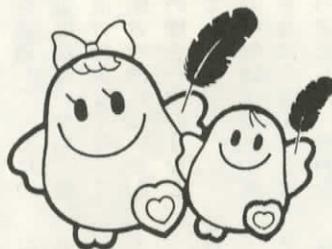
10月1日から 赤い羽根共同募金

今年も赤い羽根共同募金が10月1日から始まっています。

赤い羽根共同募金運動はだれにでもできる福祉参加です。家族ぐるみで、地域ぐるみで参加してください。

みなさまのご協力をお願いいたします。

愛ちゃん と 希望くん



NHK「青年の主張」 全国コンクール 釧根地区大会出場者 募集中

NHK釧路放送局では、恒例のNHK「青年の主張」全国コンクール釧根地区大会の出場者を募集しています。

昭和38年1月16日から昭和48年4月1日までに生まれたかたならどなたでも出場できます。

35回目を迎えた今年のテーマは、「家庭・学校・職場・社会、そして世界とのかかわりの中で、自分が感じたことや考えたこと」で、発表題は全く自由です。

出場ご希望のかたは、今年のテーマにそって自分の主張を5分以内で発表できるように原稿にまとめて(400字詰原稿用紙4枚程度)、〒085釧路放市幣舞町3-8 NHK釧路放送局まで送ってください。しめきりは10月14日(金)当日消印有効です。

輸送繁忙期の 交通安全運動

10月22日から31日まで

重点

- 過労、過積載、無謀運転の防止
- 薄暮時の歩行者(特に高齢者)の交通事故防止

●歩行者も運転者も道路の正しい利用を心がけ、違法駐車を追放しましょう。

●若い人の二輪車事故が多発しています。安全運転を呼びかけましよう。

●外出するときは、できる限り明るい色の服装をし、夜光反射材着用の習慣づけを呼びかけましよう。

●幼児やお年寄りなど歩行者を見つけたときは、直ちに停止できるスピードで走ること。

●「過積載をしない」「安全速度で走行する」など安全運転に心がけましよう。

町民交通傷害保険 に加入しよう

この保険は一年契約ですから10月1日から新たに加入手続を行って下さい。

本町に住んでいる方なら、どなたでも加入できます。

この保険は、日本国内において車両(電車、汽車、自動車、バイク、自転車など)に乗っていて衝突したり、転倒したりした事故、または歩いていて車両にはねられたり、ひかれたりした事故について支払われます。

なお、くわしくは町役場交通係までお問い合わせ下さい。

記

加入期間 昭和63年10月1日から
昭和64年9月30日

加入可能口数 1人2口まで

保険料 1口480円

いかがですか あなたの健康

あなたも加害者、喫煙か健康か

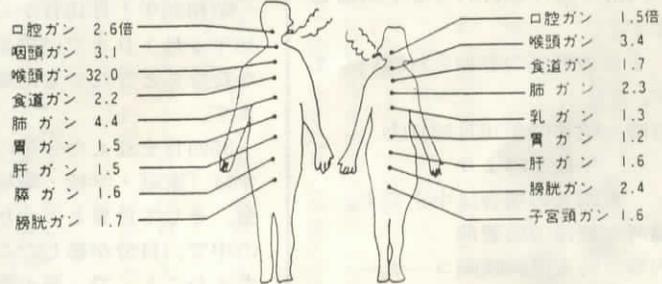
『タバコは体によくない』とわかっていながらも、喫煙している人は多いのではないのでしょうか？

喫煙との関係が最も明らかなのは肺がんと言われています。しかし、凶一を見るとわかるように、肺がんだけでなくあらゆるがんが因果関係があります。また、心筋梗塞や狭心症などの心臓病、胃・十二指腸潰瘍にも影響があります。妊娠中の喫煙は低体重児が生まれる率が高くなります。

ところで、タバコの煙には、喫煙者が口の中に吸い込む「主流煙」と、火のついた部分から立ちのぼる「副流煙」とがあります。主流煙は、タバコの葉やフィルターを通過してくるため、また、燃焼温度が高いため、煙の中の有害成分は少なくなっています。喫煙者の傍らにいます人は、これらの煙をいやおうなしに吸わされています。

子どもに比べ、せき・たんなどの呼吸器症状が多く、気管支炎などの病気をこしやすいです。また、妻がタバコを吸っていないとしても、夫が一日二十本以上吸っている夫婦の場合には、夫も妻も非喫煙者の夫婦の場合に比べ、妻の肺がん死亡率が一・九倍高くなっています。

図-1 非喫煙者の場合を1.0とした毎日喫煙者のガン部位別標準化死亡比 (計画調査、男女、1966-1981、平山雄、1983)



禁煙ということにしたいものです。

このため、交通事故が原因で亡くなられた方について調査いたしておりますので該当の方は物故者名・物故年月日・ご遺族氏名・住所を、役場交通安全係までご連絡ください。

今秋(十月下旬予定)滝川市内に、北海道交通遭難者慰霊・交通安全祈願像建立期成会により祈願像が建立され、不幸にも交通事故の犠牲となつて、尊い生命を失われた方々の御霊の安らかなご冥福を祈り、あわせて交通安全の祈願式が計画され毎年継続されます。



佐々木保健婦

寄付ありがとうございます

- ▶久保俊治さんは活動資金として社会福祉協議会へ
- ▶管野裕子さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ
- ▶田村勲さんは香典返しをやめて社会福祉協議会へ
- ▶聖花標津支所は活動資金として社会福祉協議会へ

戸籍の窓口から

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
河島 翔ちゃん	東川北	勝治さん
米持 亜耶ちゃん	双葉町	仁志さん
竹村 真司くん	上古多郷	誠司さん
神馬 綾美ちゃん	曙町	勝也さん
森谷 真也ちゃん	桜木町	直樹さん
高橋 竜也ちゃん	緑町	悟さん
石田 将人ちゃん	桜木町	力司さん
工藤 朋佳ちゃん	共栄町	正好さん

おくやみ申し上げます

おなまえ	住所	年令
田口 もとさん	緑町	90
嶋崎兼四郎さん	双葉町	57
管野 秀雄さん	寿町	39
高嶋 リセさん	弥栄町	81

(8月16日から9月15日までの届出分)

人口のうごき

63年9月1日現在
()内は前月比

世帯数	2,238世帯	(+ 3)
人口	7,183人	(+17)
男	3,543人	(+11)
女	3,640人	(+ 6)

町内の交通事故

8月
()内は累計

人身事故	2件	(12件)
負傷者	2名	(19名)
死亡者	0名	(1名)
物損事故	16件	(115件)

死亡交通事故 129日 (9月15日現在)

10月 町民カレンダー 1988

国民の総意でもこう
11方領土

曜日	一般廃棄物収集区域(祭日は休みです)	不燃物収集日
月・木	新川上町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	6日 20日
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・桜木町・住吉町・東浜町	7日 21日
水・土	川北・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	5日 19日

町民憲章 = 健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。

標津町町制施行30周年

<p>10 / 10月</p> <p>ふれあいスポーツデー(9時~総合体育館)</p> <p style="text-align: right; color: red;">体育の日</p>	<p>25(火)</p> <p>離乳食教室(13時30分・農村環境改善センター)</p>
<p>11(火)</p>	<p>26(水)</p> <p>離乳食教室(13時30分・川北公民館)</p>
<p>12(水)</p>	<p>27(木)</p> <p>予防接種ポリオ生ワクチン(13時30分~川北公民館) 移動献血車 健康相談(10時・川北公民館)</p>
<p>13(木)</p> <p>地場産品による「飯寿司の作り方」 吉川哲駐氏 (13時~農村環境改善センター)</p>	<p>28(金)</p> <p>予防接種ポリオ生ワクチン(13時30分~標津公民館) 健康相談(10時・相談室)</p>
<p>14(金)</p>	<p>29(土)</p> <p>スポーツ指導者養成講座(19時~総合体育館)</p>
<p>15(土)</p> <p>スポーツ指導者養成講座(19時~総合体育館)</p>	<p>30(日)</p> <p>第17回根室管内ママさんバレーボール大会 (9時~総合体育館)</p>
<p>16(日)</p>	<p>31(月)</p>
<p>17(月)</p>	<p>11 / 1(火)</p> <p>胃がん検診</p>
<p>18(火)</p> <p>成人病検診・結核検診</p>	<p>2(水)</p> <p>ファミリー卓球教室 (19時~総合体育館)</p>
<p>19(水)</p>	<p>3(木)</p> <p>スポーツ講演会 川原正行氏 (元スピードスケートオリンピック代表)</p> <p style="text-align: right; color: red;">文化の日</p>
<p>20(木)</p>	<p>4(金)</p> <p>健康相談(10時・相談室)</p>
<p>21(金)</p>	<p>5(土)</p>
<p>22(土)</p> <p>スポーツ指導者養成講座(19時~総合体育館) 第7回標津町バレーボールリーグ戦開幕(14時~総合体育館)</p>	<p>6(日)</p> <p>第28回釧根地区町村対抗剣道大会 (9時・総合体育館)</p>
<p>23(日)</p> <p>スポーツ指導者養成講座(9時~総合体育館)</p>	<p>7(月)</p> <p>健康相談(10時・忠類生活館)</p>
<p>24(月)</p>	<p>8(火)</p> <p>予防接種 三種混合(13時30分~川北公民館) 乳幼児相談(10時・標津公民館)</p>
<p>11月</p>	<p>9(水)</p> <p>ファミリー卓球教室(19時・総合体育館) 予防接種 三種混合(13時30分~標津公民館) 乳幼児相談(10時・川北公民館)</p>

一般廃棄物収集区域(祭日は休みです)	不燃物収集日
新川上町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	10日 24日
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・桜木町・住吉町・東浜町	11日 25日
川北・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	9日 26日